



バーチャル ハルシネーション VIRTUAL HALLUCINATION

統合失調症の方の症状をご視聴することによりご体験いただけます

バーチャル ハルシネーションは、統合失調症の幻聴や幻覚の症状をできるだけリアルに疑似体験していただくための、疾患教育(心理教育)を目的としたプログラムです。統合失調症の方が日常で感じている辛さや恐怖を少しでも多くの人々にご理解していただけることを目指してつくられています。

統合失調症への理解を深めることで、社会的偏見が軽減され、当事者の多くが適切な治療とともに社会生活がしやすくなることへつながることを期待しています。

監修：認定NPO法人 地域精神保健福祉機構(コンボ)
財団法人 精神・神経科学振興財団 理事長 高橋清久先生



統合失調症の代表的な症状である
4つのパターンをご理解いただけます。

バーチャル ハルシネーションは、統合失調症の急性期でしばしばみられる幻聴のよくある4つのパターンについて、日常生活の中でどのように幻聴が聞こえてくるのかをご体験いただけるようにビデオストーリーとして作成しました。

Program

- ストーリー1 軽蔑、嘲笑、命令してくる幻聴
- ストーリー2 行動を予言してくる幻聴
- ストーリー3 生活音に重なって聞こえてくる幻聴
- ストーリー4 過度におだててくる幻聴

バーチャル ハルシネーションは、下記ホームページにて体験できます。

 **統合失調症ナビ**

<http://www.mental-navi.net/togoshicchosho/>

統合失調症ナビ

検索



ストーリー

1

軽蔑、嘲笑、命令してくる幻聴



ストーリー概要

浪人生で予備校に通っているご本人が、お昼にコンビニエンスストアへ買い物に行きます。昼ご飯を買おうとしているご本人に聞こえてくる幻聴をご体験いただけます。

ストーリー

2

行動を予言してくる幻聴



ストーリー概要

統合失調症のためなかなか仕事が続けられなかったご本人が、やっと就けた新しい職場で仕事を始めました。慣れない環境で働く緊張感の中で聞こえてくる幻聴をご体験いただけます。

ストーリー

3

生活音に重なって聞こえてくる幻聴



ストーリー概要

水の音、換気扇の音、ドアの開け閉めの音など、日常でよくある生活音に紛れ込んで、幻聴が聞こえてきます。不快で意味の無い音を発し続ける幻聴をご体験いただけます。

ストーリー

4

過度におだててくる幻聴



ストーリー概要

ガソリンスタンドでアルバイトをしている統合失調症のご本人に、「君は大統領の友達だよ」などと現実にはありえないことを言って、おだててくる幻聴をご体験いただけます。

※バーチャルハルシネーション(VH)は、統合失調症の急性期にみられる症状をリアルに擬似体験できるように作られています。もしもVH利用中に気分や体調が悪くなるようなことがあれば、途中であってもすぐにVHの装置をはずして中止してください。また、現在精神科・メンタルクリニックに通院中の方や妊娠中の方は、主治医やご家族と十分ご相談の上ご利用ください。

